



発行：医療法人秀友会 札幌秀友会病院 札幌市手稲区新発寒5条6丁目2-1 電話：011-685-3333
ホームページ：<https://www.shuyukai.or.jp/>



CT装置 「Revolution Ascend」 (レボリューションアセンド)

放射線検査装置の更新 CTとMRIがパワーアップ

新しいCT装置

2022年9月26日
よりCT装置が新しくなりました。新しいCT装置「Revolution Ascend」(レボリューションアセンド)は、CT検査の撮影から画像が作成されるまでに、人工知能AIの技術や自動化技術を用いることで、患者さんごとに最適な検査を受けて頂ける装置です。

また、CT装置の開口径(入り口の広さ)が、従来装置に比べ大きくなっており、圧迫感が軽減され、検査中の快適性も向上しています。

AIと自動化技術により、撮影部位を入力することで撮影範囲をAIが決定し、ボタン一つで自動的に撮影開始位置までベッドが移動して、検査を開始することが出来ます。この技術は操作者間によるCT検査のバラツキを解消し、再現性の高いCT検査を可能としました。

新たな装置では、画像のざらつきの原因であるノイズを減らし、被ばくを低減させつつ高画質な画像を提供しています。特に当院で導入したディープラーニングを用いて画像を作成するシステムは、初の全身領域対応システムで、医師の読影負担軽減と診断能向上が期待でき、患者さんにとっても大きなメリットとなることとでしょう。

今回のCT装置と同時に画像処理ワークステーションも更新されました。この装置ではCTによる心臓血管造影検査の画像処理能力が格段に向上し、動いている心臓のブレが

少ない画像を作成することが出来ます。

2つの新しい装置により、従来よりも質の高い検査を提供できるようになりました。

MRI装置が 新しくなります

MRI装置の更新に向けて、2023年1月より、院内の一部を改修工事しております。工事期間は3月末までの予定で、装置の稼働は2023年5月中の予定です。



Canon

導入予定のMRI装置
「Vantage Fortian (ヴァンテージ フォルティアン)」

書籍のご案内

藤原 雄介理事長が執筆されました「あきらめない脳卒中治療～急性期から在宅まで～」が定価1,650円（税込）で絶賛発売中です。

誰が読んでも、とてもわかりやすく読みやすい内容となっております。

ご興味のある方は、札幌秀友会病院1階売店にてお買い求めください。アマゾン：amazonでも購入できます。



藤原 雄介 理事長



~~~~~本の紹介~~~~~  
あなたにとって脳卒中という病気はどんな病気ですか。

日頃からもう少し脳卒中という病気に関心をもってくれていれば・・・この思いが積もりに積もって、本書を書く動機になりました。

医学の進歩の中でも、脳卒中は治療法が大きく前進している病気です。画像診断システムや治療機器の開発スピードも速く、日々、治療の可能性が大きく広がっています。

そのぶん、医師としての知識も技量もレベルアップが要求されますが、やりがいも大きいと感じます。

脳卒中という病気を身近に感じてもらうためにどうすべきかをいちばん考え、私の専門領域である血管内治療の現状だけでなく、脳卒中の早期発見方法、倒れたときの救急対応、リハビリ効果、予防などについて平易に書くことを心がけました。

人生の主人公はあなた自身です。病気に振り回されないよう、本書を役立てていただければ幸いです。

~~~~~



1階フロア 変更のお知らせ



MR I 装置の更新による改修工事に伴い、1階フロアの部屋が一部変更になっております。

- 「脳波・心電図室」及び「エコー室」が**“生理検査室”**となって移動しました。
- “栄養指導室”が“生理検査室”の2階へ移動しました。
- 以前の“栄養指導室”が**“第5診察室・処置室”**となりました。

